

調査結果の概要

I 人口

1 総人口（表1・図1）

総人口は初めて減少

平成 27 年国勢調査による 10 月 1 日現在の姫路市の総人口は、535,664 人で、前回調査（平成 22 年）に比べ 606 人(0.1%)減少し、大正 9 年の調査開始以来、初めての人口減少となりました。

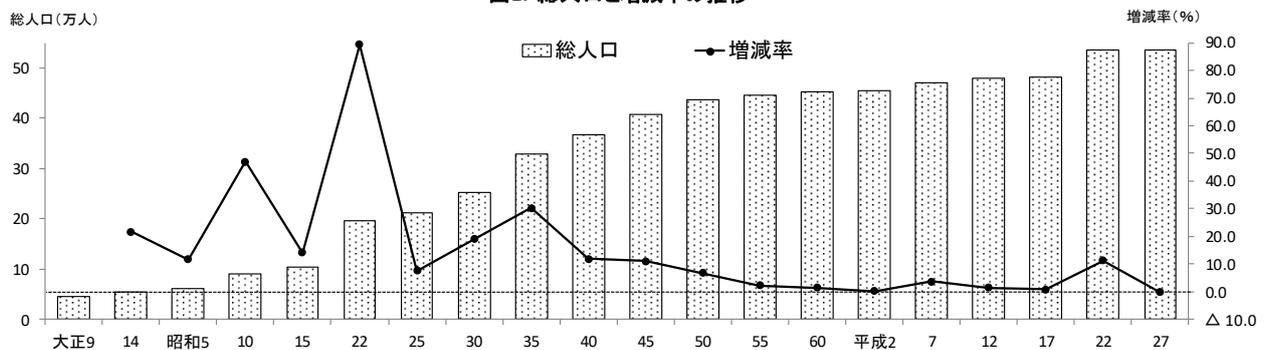
大正 9 年と比べると、この 95 年間で姫路市の総人口は 11.7 倍（注 1）になりました。この間の人口の推移を増減率で見ると、増減率がもっとも大きかったのは、昭和 22 年で 89.2%増、次に大きかったのが昭和 10 年で 47.0%増です。大正 9 年から人口は増加し続けましたが、次第に増減率は低下し、平成 17 年の増減率は 0.8%増となりました。平成 22 年の増減率は 11.2%増となりましたが、平成 27 年に人口は初めて減少し、0.1%減となりました。

表1.世帯数、総人口、人口性比及び1世帯当たりの人員の推移

年次	世帯数	総人口			対前回調査		人口性比	1世帯 当たりの 人員	
		総数	男性	女性	人口増減数	増減率(%)			
大正	9年	9,535	45,750	23,306	22,444	103.8	4.80
	14年	11,582	55,713	27,415	28,298	9,963	21.8	96.9	4.81
昭和	5年	12,552	62,171	31,172	30,999	6,458	11.6	100.6	4.95
	10年	18,210	91,375	44,125	47,250	29,204	47.0	93.4	5.02
	15年	22,188	104,259	49,548	54,711	12,884	14.1	90.6	4.70
	22年	44,687	197,299	96,402	100,897	93,040	89.2	95.5	4.42
	25年	46,255	212,100	102,385	109,715	14,801	7.5	93.3	4.59
	30年	54,586	252,315	124,092	128,223	40,215	19.0	96.8	4.62
	35年	74,188	328,689	162,152	166,537	76,374	30.3	97.4	4.43
	40年	90,098	367,807	180,343	187,464	39,118	11.9	96.2	4.08
	45年	107,302	408,353	200,072	208,281	40,546	11.0	96.1	3.81
	50年	120,619	436,086	213,641	222,445	27,733	6.8	96.0	3.62
	55年	130,445	446,256	217,174	229,082	10,170	2.3	94.8	3.42
	60年	135,618	452,917	219,540	233,377	6,661	1.5	94.1	3.34
平成	2年	143,522	454,360	219,270	235,090	1,443	0.3	93.3	3.17
	7年	158,818	470,986	227,240	243,746	16,626	3.7	93.2	2.97
	12年	169,765	478,309	230,649	247,660	7,323	1.6	93.1	2.82
	17年	178,987	482,304	232,553	249,751	3,995	0.8	93.1	2.69
	22年	205,587	536,270	259,320	276,950	53,966	11.2	93.6	2.61
	27年	212,801	535,664	258,724	276,940	△ 606	△ 0.1	93.4	2.52
兵庫県		2,315,200	5,534,800	2,641,561	2,893,239	△ 53,333	△ 1.0	91.3	2.39
全国		53,448,685	127,094,745	61,841,738	65,253,007	△ 962,607	△ 0.8	94.8	2.38

1世帯あたりの人員は、人口を世帯数で除して算出しています。

図1. 総人口と増減率の推移



(注 1) 姫路市は何度か合併をしており、平成になってからは平成 18 年に家島町、夢前町、香寺町及び安富町と合併をしています。

2 人口集中地区（表2）

人口集中地区の人口は増加

人口集中地区の人口は390,211人、面積は93.4k㎡、人口密度は4,177人/k㎡です。これを前回調査と比べると、人口は6,074人(1.6%)、面積は0.6k㎡(0.6%)、人口密度は37人/k㎡(0.9%)増加しました。

人口集中地区の人口は姫路市全域の72.8%を占め、面積は17.5%を占めています。

表2.人口集中地区の人口、面積及び人口密度の推移

年次	項目	全域			人口集中地区				
		人口(人)	面積(k㎡)	人口密度(人/k㎡)	人口(人)	全域に占める割合(%)	面積(k㎡)	全域に占める割合(%)	人口密度(人/k㎡)
平成	7年	470,986	275.4	1,710	351,799	74.7	83.3	30.2	4,224
	12年	478,309	275.7	1,735	366,007	76.5	88.0	31.9	4,161
	17年	482,304	276.0	1,748	372,794	77.3	89.9	32.6	4,149
	22年	536,270	534.4	1,003	384,137	71.6	92.8	17.4	4,140
	27年	535,664	534.5	1,002	390,211	72.8	93.4	17.5	4,177
	兵庫県	5,534,800	8,401.0	659	4,298,789	77.7	583.6	6.9	7,366
	全国	127,094,745	377,970.8	341	86,868,176	68.3	12,786.3	3.4	6,794

3 男女別人口（表3・図2）

女性人口が男性人口より多い（人口性比93.4）。

人口を男女別にみると、男性が258,724人、女性が276,940人で、女性が18,216人多くなりました。人口性比（女性100人に対する男性の数）は93.4となり、全国の値より1.3ポイント低くなりました。

人口性比を5歳階級別にみると、年齢とともに性比は低下し、35～39歳から100以下になります。全国及び兵庫県も年齢とともに性比は低下しますが、100以下になるのは、全国で55～59歳、兵庫県で20～24歳からです。

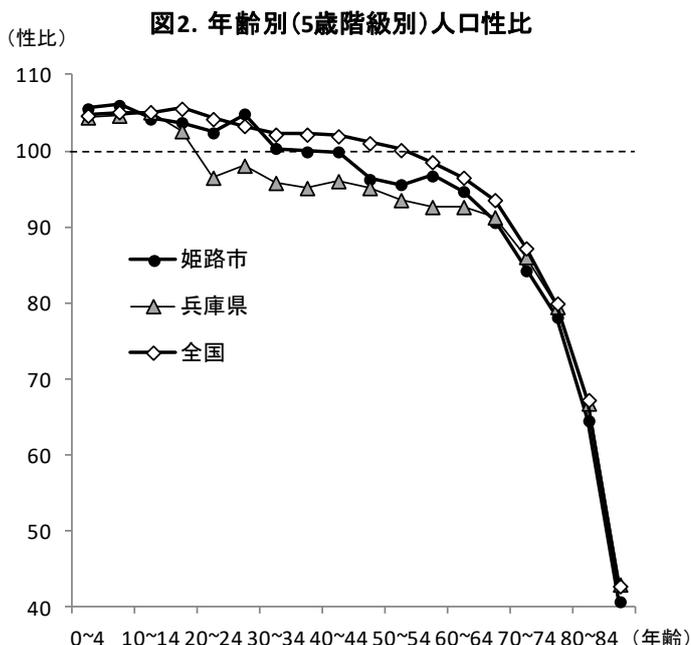


表3.年齢別(5歳階級別)人口性比

年齢	人口(人)			人口性比	人口性比(兵庫県)	人口性比(全国)
	総数	男性	女性			
総数	535,664	258,724	276,940	93.4	91.3	94.8
0～4歳	23,433	12,038	11,395	105.6	104.5	104.7
5～9歳	25,003	12,867	12,136	106.0	104.6	105.0
10～14歳	26,719	13,637	13,082	104.2	105.1	105.0
15～19歳	28,513	14,515	13,998	103.7	102.6	105.6
20～24歳	25,729	13,016	12,713	102.4	96.4	104.3
25～29歳	27,365	14,001	13,364	104.8	98.2	103.2
30～34歳	30,261	15,155	15,106	100.3	95.9	102.2
35～39歳	34,981	17,488	17,493	100.0	95.1	102.2
40～44歳	43,230	21,597	21,633	99.8	96.1	102.0
45～49歳	36,804	18,056	18,748	96.3	95.1	101.1
50～54歳	33,693	16,459	17,234	95.5	93.5	100.2
55～59歳	30,043	14,778	15,265	96.8	92.7	98.5
60～64歳	33,475	16,279	17,196	94.7	92.7	96.5
65～69歳	40,297	19,155	21,142	90.6	91.3	93.5
70～74歳	33,240	15,200	18,040	84.3	86.1	87.1
75～79歳	24,982	10,957	14,025	78.1	79.4	79.9
80～84歳	19,071	7,485	11,586	64.6	66.8	67.2
85歳以上	17,081	4,932	12,149	40.6	42.9	42.7

総数は年齢不詳を含むため、年齢別(5歳階級別)人口の合計と一致しません。

4 年齢別人口

15歳未満人口と15～64歳人口が減少し、65歳以上人口が増加

(1) 年齢3区分別（表4・図3）

人口を年齢3区分別にみると、15歳未満人口（年少人口）は75,155人、15～64歳人口（生産年齢人口）は324,094人、65歳以上人口（老年人口）は134,671人です。

これを前回調査と比べると、15歳未満人口は4,938人(6.2%)減少し、15～64歳人口は14,790人(4.4%)減少し、65歳以上人口は18,968人(16.4%)増加しました。

年齢3区分別人口の割合は、15歳未満人口は14.1%、15～64歳人口は60.7%、65歳以上人口は25.2%です。

これを前回調査に比べると、15歳未満人口の割合は0.9ポイント低下し、15～64歳人口は2.7ポイント低下し、65歳以上人口は3.6ポイント上昇しました。

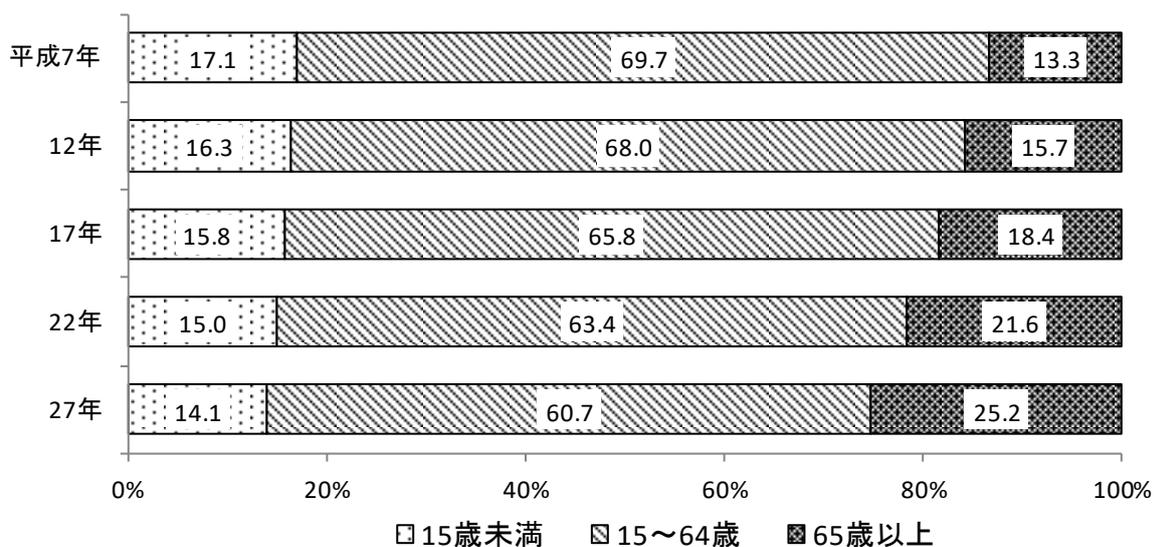
表4.年齢3区分別人口と割合の推移

項目	人口(人)			割合(%)			
	総数	15歳未満	15～64歳	65歳以上	15歳未満	15～64歳	65歳以上
平成 7年	470,986	80,331	328,079	62,566	17.1	69.7	13.3
12年	478,309	78,081	325,135	75,082	16.3	68.0	15.7
17年	482,304	76,102	317,094	88,944	15.8	65.8	18.4
22年	536,270	80,093	338,884	115,703	15.0	63.4	21.6
27年	535,664	75,155	324,094	134,671	14.1	60.7	25.2
兵庫県	5,534,800	706,871	3,280,212	1,481,646	12.9	60.0	27.1
全国	127,094,745	15,886,810	76,288,736	33,465,441	12.6	60.7	26.6

(a) 総数は年齢不詳を含むため、年齢3区分別人口の合計と一致しません。

(b) 年齢3区分別人口の割合は、年齢不詳を除いて算出しています。

図3.年齢3区分別人口割合の推移



(2) 15歳未満人口の年齢別割合 (図4)

15歳未満人口を5歳階級別にみると、10～14歳人口が26,719人(15歳未満人口に占める割合35.6%)と最も多く、次に多いのが5～9歳で25,003人(同33.3%)、次に多いのが0～4歳で23,433人(同31.2%)です。

(3) 15歳～64歳人口の年齢別割合 (図5)

15歳～64歳人口を5歳階級別にみると、40～44歳が43,230人(15～64歳人口に占める割合13.3%)と最も多く、次に多いのが45～49歳で36,804人(同11.4%)、次に多いのが35～39歳で34,981人(同10.8%)です。

図4.15歳未満人口の年齢別割合

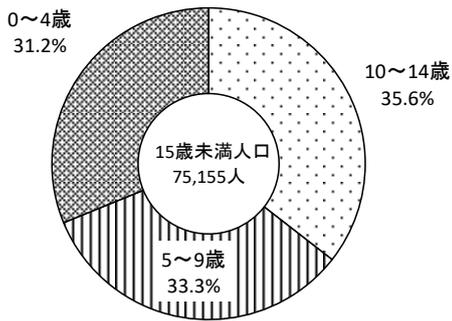
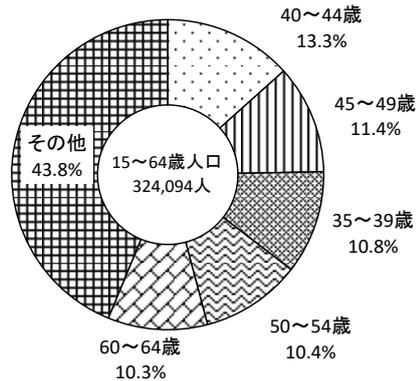


図5.15～64歳人口の年齢別割合



(4) 20～29歳人口及び30～39歳人口の推移 (図6・7)

20～29歳人口及び30～39歳人口の推移を平成7年からみると、20～29歳人口は減少し続けています。30～39歳人口は平成22年まで増加していましたが、平成27年において減少に転じました。

図6. 20から29歳の男女別人口の推移

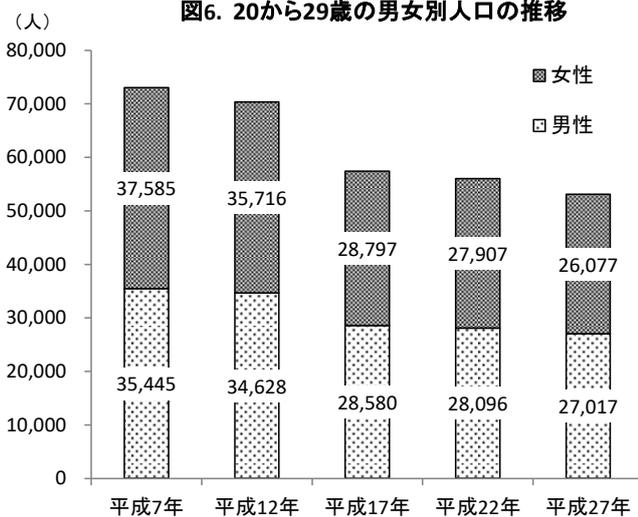
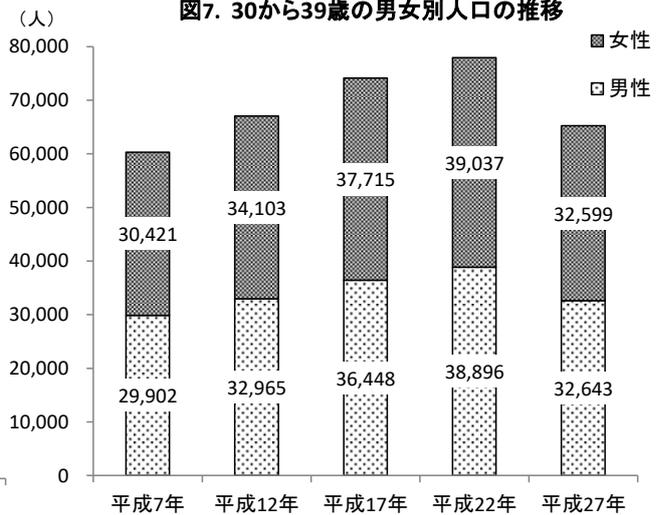


図7. 30から39歳の男女別人口の推移



(5) 65歳以上人口の推移 (図8)

65歳以上人口の推移を平成7年からみると、65歳以上人口は増加し続けています。平成7年と平成27年を比べると、65～74歳人口は93.5%増加、75歳以上人口は148.9%増加しました。

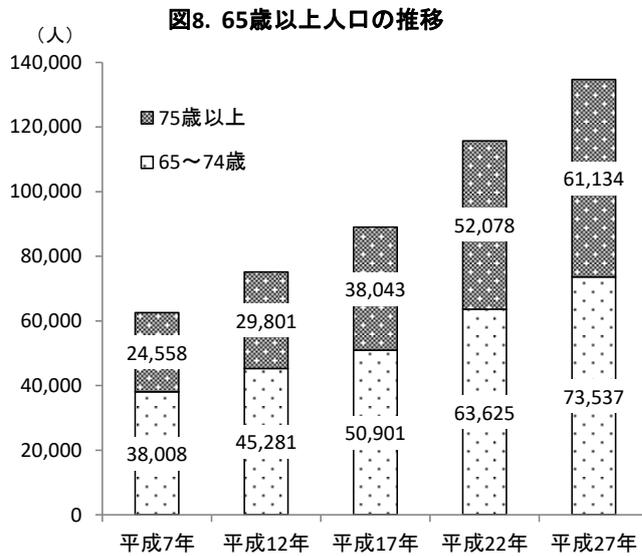


表5. 男女別年齢別(5歳階級別)人口の推移

	平成7年			平成12年			平成17年			平成22年			平成27年		
	総数	男性	女性												
総数	470,986	227,240	243,746	478,309	230,649	247,660	482,304	232,553	249,751	536,270	259,320	276,950	535,664	258,724	276,940
0～4歳	25,992	13,303	12,689	26,996	13,734	13,262	24,774	12,612	12,162	24,774	12,743	12,031	23,433	12,038	11,395
5～9歳	26,076	13,369	12,707	25,446	13,099	12,347	26,346	13,440	12,906	26,556	13,523	13,033	25,003	12,867	12,136
10～14歳	28,263	14,358	13,905	25,639	13,137	12,502	24,982	12,869	12,113	28,763	14,679	14,084	26,719	13,637	13,082
15～19歳	31,114	15,531	15,583	27,014	13,464	13,550	24,962	12,711	12,251	27,582	14,178	13,404	28,513	14,515	13,998
20～24歳	37,691	18,245	19,446	29,792	14,552	15,240	26,022	12,951	13,071	26,271	13,175	13,096	25,729	13,016	12,713
25～29歳	35,339	17,200	18,139	40,552	20,076	20,476	31,355	15,629	15,726	29,732	14,921	14,811	27,365	14,001	13,364
30～34歳	31,979	15,634	16,345	35,374	17,297	18,077	39,874	19,721	20,153	34,820	17,380	17,440	30,261	15,155	15,106
35～39歳	28,344	14,268	14,076	31,694	15,668	16,026	34,289	16,727	17,562	43,113	21,516	21,597	34,981	17,488	17,493
40～44歳	31,810	15,934	15,876	27,992	14,047	13,945	31,101	15,267	15,834	36,958	18,180	18,778	43,230	21,597	21,633
45～49歳	39,940	19,693	20,247	31,354	15,634	15,720	27,478	13,642	13,836	33,734	16,510	17,224	36,804	18,056	18,748
50～54歳	35,212	17,188	18,024	39,073	19,166	19,907	30,593	15,114	15,479	30,408	15,062	15,346	33,693	16,459	17,234
55～59歳	29,525	14,381	15,144	34,002	16,408	17,594	38,180	18,531	19,649	34,184	16,845	17,339	30,043	14,778	15,265
60～64歳	27,125	13,043	14,082	28,288	13,571	14,717	33,240	15,892	17,348	42,082	20,381	21,701	33,475	16,279	17,196
65～69歳	21,996	10,295	11,701	25,403	11,869	13,534	27,154	12,830	14,324	35,534	16,745	18,789	40,297	19,155	21,142
70～74歳	16,012	6,339	9,673	19,878	8,904	10,974	23,747	10,829	12,918	28,091	13,046	15,045	33,240	15,200	18,040
75～79歳	11,364	4,120	7,244	13,737	5,104	8,633	17,626	7,493	10,133	23,251	10,014	13,237	24,982	10,957	14,025
80～84歳	8,163	2,854	5,309	8,796	2,872	5,924	11,193	3,839	7,354	15,723	6,028	9,695	19,071	7,485	11,586
85～89歳	3,749	1,147	2,602	5,198	1,534	3,664	5,871	1,591	4,280	8,510	2,481	6,029	11,106	3,674	7,432
90～94歳	1,085	284	801	1,721	437	1,284	2,675	623	2,052	3,483	738	2,745	4,597	1,061	3,536
95～99歳	180	44	136	322	65	257	624	115	509	969	164	805	1,165	180	985
100歳以上	17	1	16	27	4	23	54	12	42	142	18	124	213	17	196

総数は年齢不詳を含むため、年齢別(5歳階級別)人口の合計と一致しません。

5 人口ピラミッド (図9・10)

2つの膨らみを持つ形

平成7年の人口を5歳階級別にみると、人口が最も多いのは、45～49歳の39,940人、次に多いのが20～24歳の37,691人です。男女別では女性45～49歳の20,247人がもっとも多く、次に多いのが男性45～49歳の19,693人です。

平成7年から20年経過した平成27年の人口を5歳階級別にみると、人口が最も多いのは、40～44歳の43,230人、次に多いのが65～69歳の40,297人です。男女別では女性40～44歳の21,633人がもっとも多く、次に多いのが男性40～44歳の21,597人です。

姫路市の人口ピラミッドは、平成7年、平成27年ともに2つの膨らみを持つ形となっています。

図9. 人口ピラミッド -平成7年-

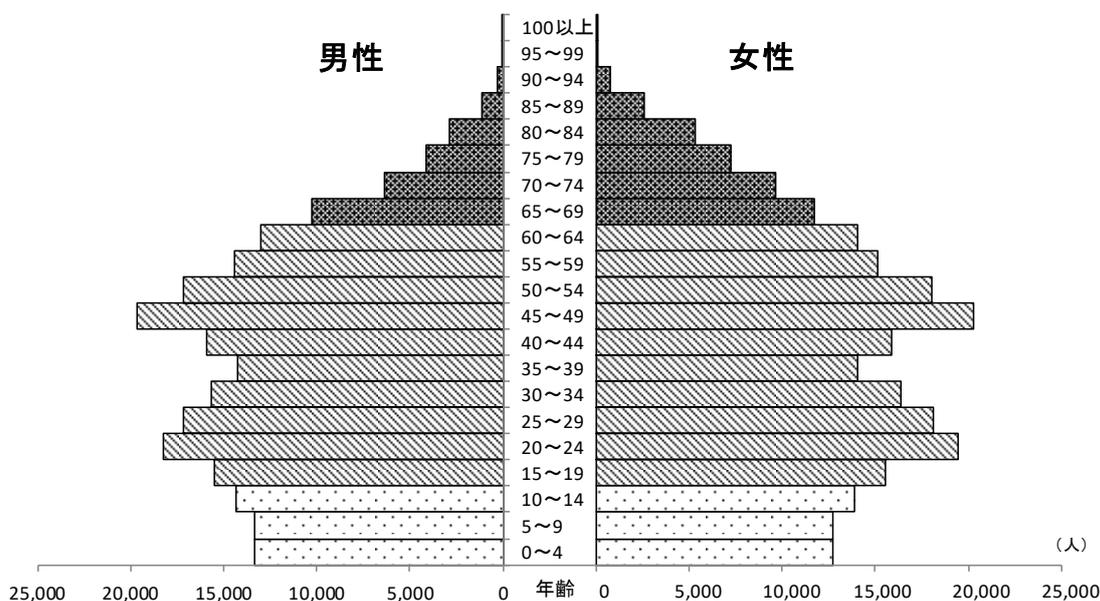
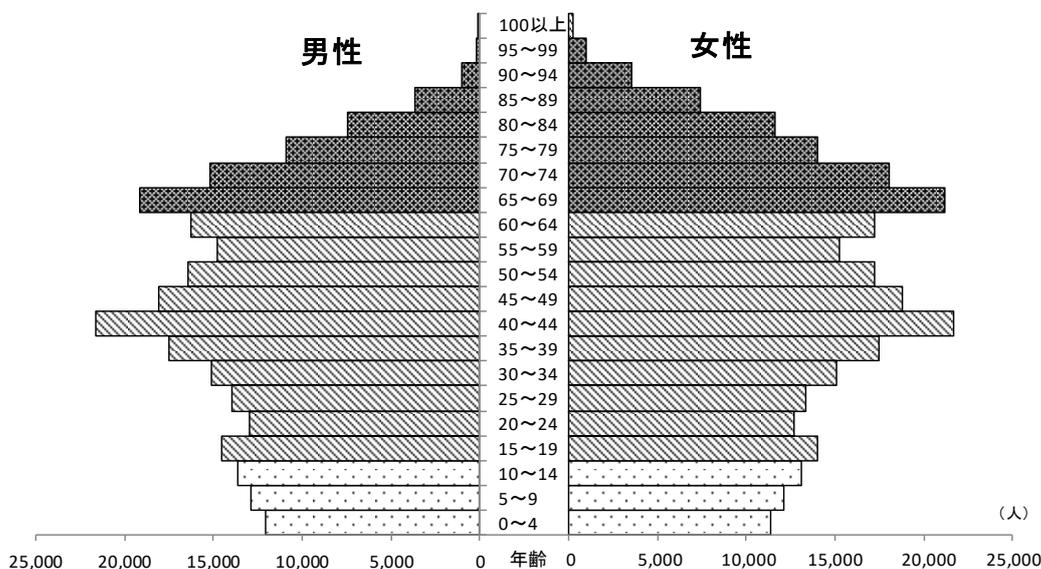


図10. 人口ピラミッド -平成27年-



II 配偶関係

1 配偶関係別人口（表6）

男性で高い未婚の割合、女性で高い死別の割合

姫路市の15歳以上人口の男女別配偶関係をみると、男性の未婚者は66,186人（未婚の割合30.7%）、有配偶者は133,066人（有配偶の割合61.7%）、死別者は6,618人（死別の割合3.1%）、離別者は9,669人（離別の割合4.5%）です。また、女性の未婚者は53,513人（未婚の割合22.6%）、有配偶者は133,198人（有配偶の割合56.2%）、死別者は33,481人（死別の割合14.1%）、離別者は16,716人（離別の割合7.1%）です。

男性と女性を比べると、未婚の割合は男性が8.1ポイント高く、有配偶の割合は、男性が5.5ポイント高く、死別の割合は女性が11.1ポイント高く、離別の割合は女性が2.6ポイント高くなっています。

表6.15歳以上の配偶関係別人口と割合の推移

項目 年次	男性					女性				
	総数	未婚	有配偶	死別	離別	総数	未婚	有配偶	死別	離別
人 口 (人)										
平成 7年	186,201	55,260	121,322	4,662	4,316	204,444	47,984	121,166	26,481	8,130
12年	190,672	54,998	123,371	4,839	5,257	209,545	47,272	123,225	26,769	9,736
17年	193,517	56,106	121,843	5,340	6,844	212,521	46,947	122,098	28,569	12,582
22年	217,382	64,865	134,559	6,573	8,693	237,205	52,288	134,788	32,471	15,012
27年	219,073	66,186	133,066	6,618	9,669	239,692	53,513	133,198	33,481	16,716
兵庫県	2,242,613	658,381	1,373,636	71,263	89,669	2,519,245	583,171	1,386,224	352,798	156,389
全 国	52,879,791	16,323,713	31,235,973	1,655,848	2,108,908	56,874,386	12,917,818	31,389,002	7,922,828	3,487,208
割 合 (%)										
平成 7年	100.0	29.8	65.4	2.5	2.3	100.0	23.5	59.5	13.0	4.0
12年	100.0	29.2	65.5	2.6	2.8	100.0	22.8	59.5	12.9	4.7
17年	100.0	29.5	64.1	2.8	3.6	100.0	22.3	58.1	13.6	6.0
22年	100.0	30.2	62.7	3.1	4.0	100.0	22.3	57.5	13.8	6.4
27年	100.0	30.7	61.7	3.1	4.5	100.0	22.6	56.2	14.1	7.1
兵庫県	100.0	30.0	62.6	3.2	4.1	100.0	23.5	55.9	14.2	6.3
全 国	100.0	31.8	60.9	3.2	4.1	100.0	23.2	56.3	14.2	6.3

(a) 総数は配偶関係不詳を含むため、配偶関係別人口の合計と一致しません。

(b) 配偶関係別人口の割合は、配偶関係不詳を除いて算出しています。

2 年齢別（5歳階級別）配偶関係（表7・図11・12）

男女ともに30～34歳で有配偶の割合が未婚の割合より高くなる。

配偶関係を年齢別にみると、未婚の割合は男女ともに20～24歳から35～39歳の間で大きく低下した後、年齢とともに緩やかに低下しています。有配偶の割合は男女ともに20～24歳から35～39歳の間で大きく上昇した後、年齢とともに緩やかに上昇し、男性は70～74歳を、女性は55～59歳をピークに低下しています。

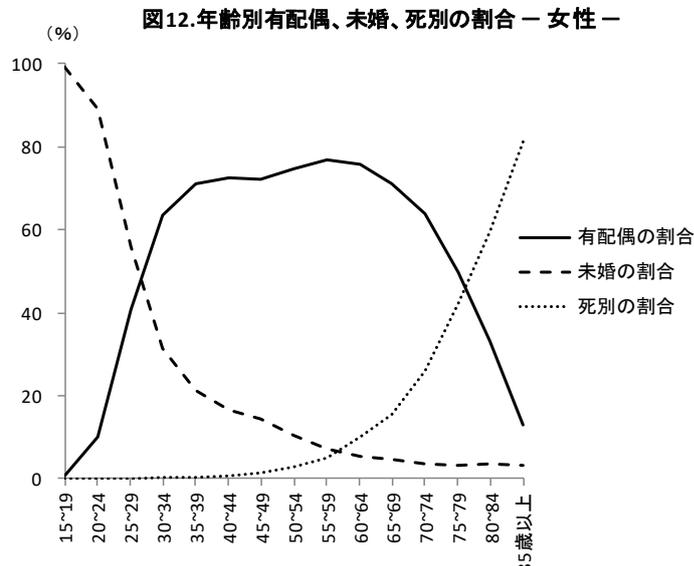
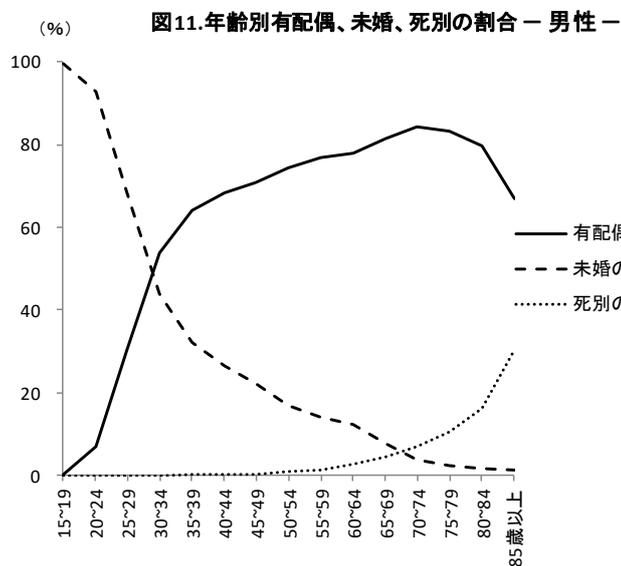
死別の割合は男女で差が大きく、男性の死別の割合は全ての年齢階級において有配偶の割合より低くなっていますが、女性の死別の割合は、80～84歳から有配偶の割合より高くなっています。

表7.15歳以上の配偶関係別、年齢別（5歳階級別）人口と割合

項目 年齢	男性					女性				
	総数	未婚	有配偶	死別	離別	総数	未婚	有配偶	死別	離別
人口(人)										
15～19歳	14,515	14,336	62	3	5	13,998	13,829	111	-	7
20～24歳	13,016	11,757	880	4	45	12,713	11,141	1,256	2	120
25～29歳	14,001	9,323	4,148	5	192	13,364	7,362	5,372	10	433
30～34歳	15,155	6,468	7,964	8	349	15,106	4,666	9,476	22	752
35～39歳	17,488	5,535	11,010	16	629	17,493	3,703	12,324	64	1,256
40～44歳	21,597	5,633	14,521	42	1,040	21,633	3,592	15,559	166	2,183
45～49歳	18,056	3,969	12,621	74	1,168	18,748	2,646	13,407	268	2,296
50～54歳	16,459	2,726	12,090	134	1,301	17,234	1,768	12,774	473	2,109
55～59歳	14,778	2,027	11,169	200	1,153	15,265	1,086	11,665	775	1,621
60～64歳	16,279	1,945	12,463	412	1,184	17,196	901	12,835	1,685	1,555
65～69歳	19,155	1,469	15,348	832	1,204	21,142	960	14,893	3,270	1,787
70～74歳	15,200	543	12,582	1,064	747	18,040	641	11,366	4,648	1,192
75～79歳	10,957	272	9,079	1,144	396	14,025	430	6,864	5,834	678
80～84歳	7,485	113	5,895	1,205	188	11,586	409	3,782	6,783	400
85歳以上	4,932	70	3,234	1,475	68	12,149	379	1,514	9,481	327
割合(%)										
15～19歳	100.0	99.5	0.4	0.0	0.0	100.0	99.2	0.8	0.0	0.1
20～24歳	100.0	92.7	6.9	0.0	0.4	100.0	89.0	10.0	0.0	1.0
25～29歳	100.0	68.2	30.3	0.0	1.4	100.0	55.9	40.8	0.1	3.3
30～34歳	100.0	43.7	53.9	0.1	2.4	100.0	31.3	63.5	0.1	5.0
35～39歳	100.0	32.2	64.0	0.1	3.7	100.0	21.3	71.0	0.4	7.2
40～44歳	100.0	26.5	68.4	0.2	4.9	100.0	16.7	72.4	0.8	10.2
45～49歳	100.0	22.3	70.8	0.4	6.6	100.0	14.2	72.0	1.4	12.3
50～54歳	100.0	16.8	74.4	0.8	8.0	100.0	10.3	74.6	2.8	12.3
55～59歳	100.0	13.9	76.8	1.4	7.9	100.0	7.2	77.0	5.1	10.7
60～64歳	100.0	12.2	77.9	2.6	7.4	100.0	5.3	75.6	9.9	9.2
65～69歳	100.0	7.8	81.4	4.4	6.4	100.0	4.6	71.2	15.6	8.5
70～74歳	100.0	3.6	84.2	7.1	5.0	100.0	3.6	63.7	26.0	6.7
75～79歳	100.0	2.5	83.4	10.5	3.6	100.0	3.1	49.7	42.3	4.9
80～84歳	100.0	1.5	79.7	16.3	2.5	100.0	3.6	33.3	59.6	3.5
85歳以上	100.0	1.4	66.7	30.4	1.4	100.0	3.2	12.9	81.0	2.8

(a) 総数は配偶関係不詳を含むため、配偶関係別人口の合計と一致しません。

(b) 配偶関係別人口の割合は、配偶関係不詳を除いて算出しています。



3 未婚の割合の推移（表8・図13・14）

未婚の割合（25～39歳）の上昇は鈍化

配偶関係別割合の変化には、配偶関係そのものの変化のほかに、年齢構成の変化の影響も含まれていることに注意する必要がありますが、25～39歳の未婚の割合を5歳階級別にみると、前回調査と比較し、25～29歳女性を除き、全ての階級で未婚の割合は上昇しています。ただし、未婚の割合の増加値は0.1～1.4ポイントであり、その上昇は鈍化していると言えます。

表8.25～39歳における年齢別（5歳階級別）未婚の割合の推移

項目 年齢	男性					女性				
	平成7年	12年	17年	22年	27年	平成7年	12年	17年	22年	27年
25～29歳	60.1	61.6	65.4	67.9	68.2	43.2	47.8	53.2	56.2	55.9
30～34歳	29.9	36.1	39.8	42.8	43.7	16.8	23.0	27.6	31.2	31.3
35～39歳	18.0	19.5	25.9	31.1	32.2	8.5	12.1	16.0	19.9	21.3

図13.未婚の割合の推移－男性－

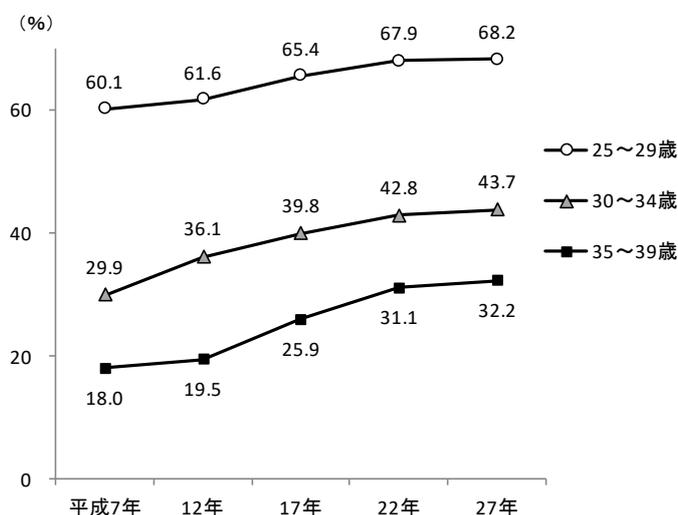
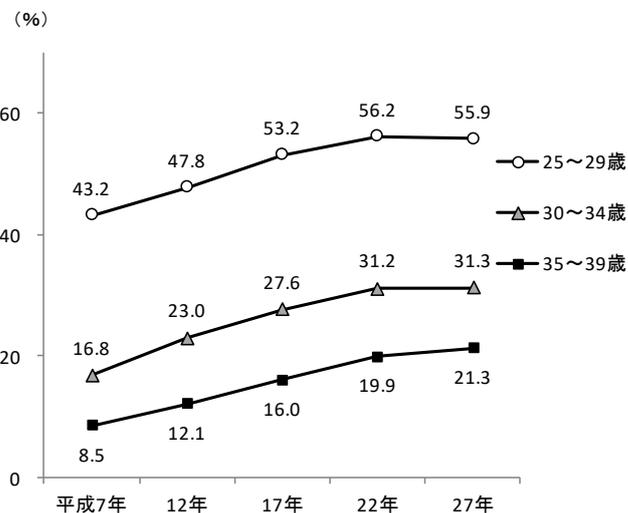


図14.未婚の割合の推移－女性－



III 世帯

1 世帯総数（表9）

世帯総数は増加

姫路市の世帯総数は212,801世帯で、前回調査に比べ7,214世帯(3.5%)増加しました。1世帯当たり人員は2.52人で、前回調査に比べて0.09人減少しました。平成7年からみると、世帯総数は増加し続け、1世帯当たり人員は減少し続けています。

世帯を「一般世帯」と「施設等の世帯」に区分してみると、一般世帯の世帯数は212,541世帯で、前回調査に比べ7,184世帯(3.5%)増加しました。施設等の世帯の世帯数は260世帯で、前回調査に比べ30世帯(13.0%)増加しました(注2)。

一般世帯の世帯人員は527,244人で、前回調査に比べ1,371人(0.3%)減少しました。施設等の世帯の世帯人員は8,420人で、前回調査に比べ765人(10.0%)増加しました。

(注2)「一般世帯」と「施設等の世帯」では世帯の単位が異なります。詳細は用語の解説を参照ください。

表9.世帯の種類別世帯数及び世帯人員の推移

項目	世帯総数			一般世帯			施設等の世帯			
	世帯数	世帯人員	1世帯 当たり人員	世帯数	世帯人員	1世帯 当たり人員	世帯数	世帯人員	1世帯 当たり人員	
年次										
平成	7年	158,818	470,986	2.97	158,587	466,227	2.94	221	4,749	21.49
	12年	169,765	478,309	2.82	169,599	472,793	2.79	159	5,505	34.62
	17年	178,987	482,304	2.69	178,579	475,466	2.66	265	6,674	25.18
	22年	205,587	536,270	2.61	205,357	528,615	2.57	230	7,655	33.28
	27年	212,801	535,664	2.52	212,541	527,244	2.48	260	8,420	32.38
兵庫県		2,315,200	5,534,800	2.39	2,312,284	5,431,772	2.35	2,916	103,028	35.33
全国		53,448,685	127,094,745	2.38	53,331,797	124,296,331	2.33	116,888	2,798,414	23.94

2 世帯人員（表 10・図 15）

1人世帯がもっとも増加し、全体の約30%を占める。

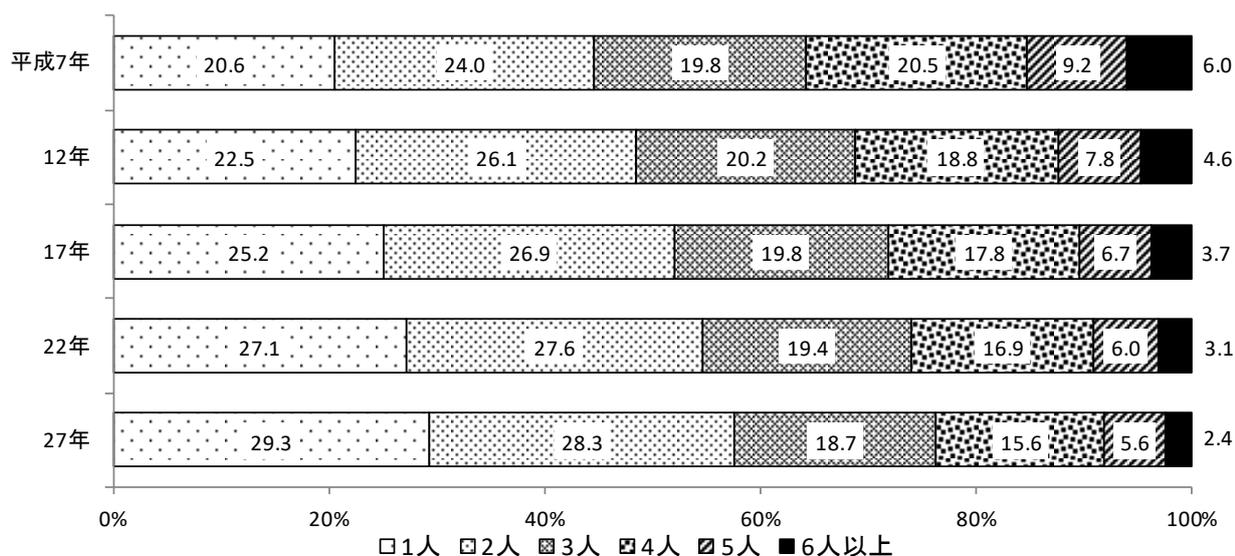
一般世帯の世帯数を世帯人員別にみると、1人世帯が62,344世帯（一般世帯に占める割合29.3%）、2人世帯が60,188世帯（同28.3%）、3人世帯が39,728世帯（同18.7%）、4人世帯が33,235世帯（同15.6%）と、世帯人員が増加するほど、世帯数は少なくなっています。

これを前回調査と比べると、1人世帯は6,592世帯（11.8%）増加し、2人世帯は3,596世帯（6.4%）増加していますが、世帯人員3人以上の世帯は全てで減少しています。

表10.世帯人員別一般世帯数及び割合の推移

項目	年次	総数	世帯人員					
			1人	2人	3人	4人	5人	6人以上
世帯								
平成	7年	158,587	32,685	37,985	31,375	32,533	14,517	9,492
	12年	169,599	38,202	44,193	34,331	31,947	13,154	7,772
	17年	178,579	44,936	48,045	35,358	31,792	11,910	6,538
	22年	205,357	55,752	56,592	39,771	34,623	12,350	6,269
	27年	212,541	62,344	60,188	39,728	33,235	11,896	5,150
割合(%)								
平成	7年	100.0	20.6	24.0	19.8	20.5	9.2	6.0
	12年	100.0	22.5	26.1	20.2	18.8	7.8	4.6
	17年	100.0	25.2	26.9	19.8	17.8	6.7	3.7
	22年	100.0	27.1	27.6	19.4	16.9	6.0	3.1
	27年	100.0	29.3	28.3	18.7	15.6	5.6	2.4

図15.一般世帯の世帯人員の割合の推移



3 世帯の家族類型 (表11・図16)

核家族世帯は増加するも、全体に占める割合は低下

一般世帯を「親族のみの世帯」、「非親族を含む世帯」及び「単独世帯」の3つに区分してみると、親族のみの世帯は148,528世帯（一般世帯に占める割合69.9%）、非親族を含む世帯は1,572世帯（同0.7%）、単独世帯は62,344世帯（同29.3%）となっています。

親族のみの世帯を「核家族世帯」と「核家族以外の世帯」の2つに区分してみると、核家族世帯は129,135世帯（同60.8%）、核家族以外の世帯は19,393世帯（同9.1%）となっています。

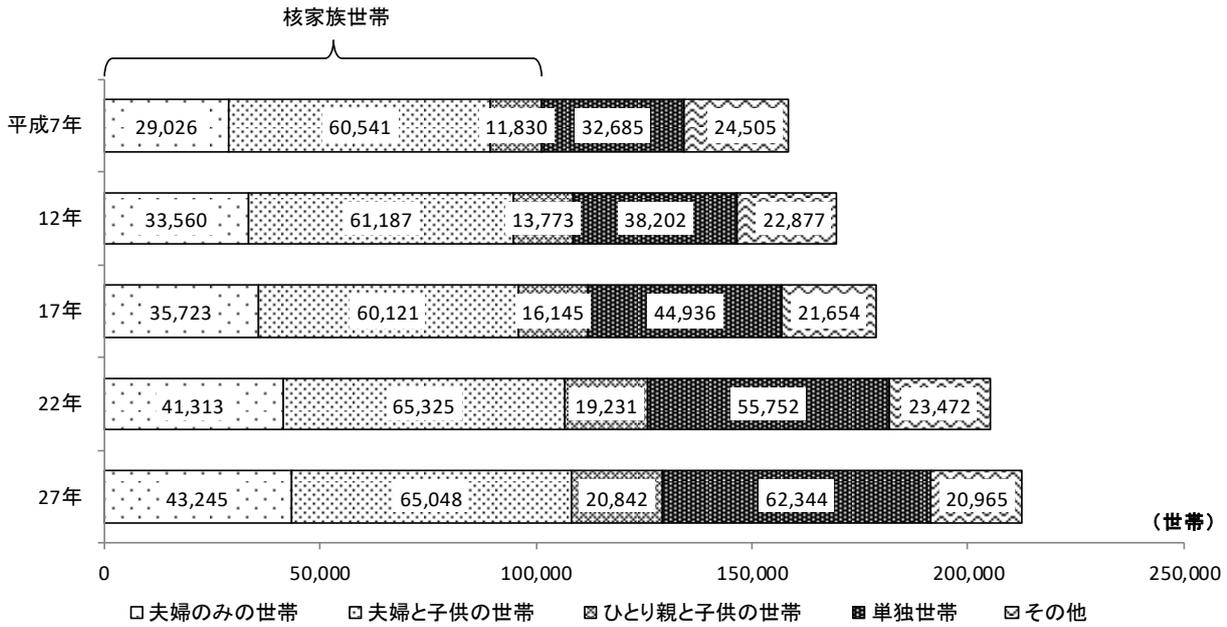
単独世帯を前回調査と比べると、世帯数は6,592世帯（11.8%）増加し、一般世帯に占める割合は2.2ポイント上昇しました。

核家族世帯を前回調査と比べると、3,266世帯（2.6%）増加しましたが、割合は0.5ポイント低下しました。

表11.世帯の家族類型別一般世帯数の推移

世帯の家族類型	一般世帯数					割合(%)				
	平成7年	12年	17年	22年	27年	平成7年	12年	17年	22年	27年
総数	158,587	169,599	178,579	205,357	212,541	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
○親族のみの世帯	125,461	130,784	132,774	147,819	148,528	79.1	77.1	74.4	72.0	69.9
核家族世帯	101,397	108,520	111,989	125,869	129,135	63.9	64.0	62.7	61.3	60.8
夫婦のみ	29,026	33,560	35,723	41,313	43,245	18.3	19.8	20.0	20.1	20.3
夫婦と子供	60,541	61,187	60,121	65,325	65,048	38.2	36.1	33.7	31.8	30.6
ひとり親と子供	11,830	13,773	16,145	19,231	20,842	7.5	8.1	9.0	9.4	9.8
核家族以外の世帯	24,064	22,264	20,785	21,950	19,393	15.2	13.1	11.6	10.7	9.1
○非親族を含む世帯	441	613	869	1,522	1,572	0.3	0.4	0.5	0.7	0.7
○単独世帯	32,685	38,202	44,936	55,752	62,344	20.6	22.5	25.2	27.1	29.3

図16.一般世帯の家族類型別世帯数の推移



4 単独世帯の年齢別割合 (表12・図17)

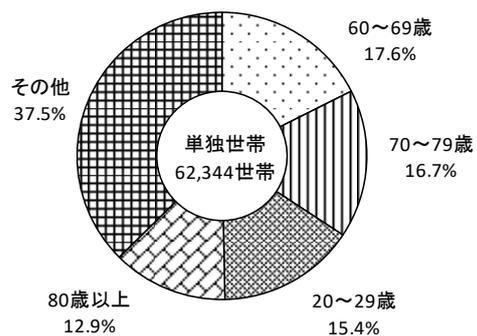
65歳以上が単独世帯の約40%を占める。

単独世帯を年齢別にみると、65歳以上が24,046世帯と単独世帯の39.5%を占めています。10歳階級別にみると、60～69歳が10,682世帯(単独世帯に占める割合17.6%)と最も多く、次に多いのが70～79歳で10,177世帯(同16.7%)、次に多いのが20～29歳で9,369世帯(同15.4%)です。

表12.単独世帯の年齢別世帯数と割合

項目	世帯数	割合(%)
年齢		
総数	62,344	100.0
20歳未満	1,118	1.8
20～29歳	9,369	15.4
30～39歳	6,599	10.8
40～49歳	7,585	12.5
50～59歳	7,491	12.3
60～69歳	10,682	17.6
70～79歳	10,177	16.7
80歳以上	7,830	12.9
(再掲)65歳以上	24,046	39.5

図17. 単独世帯の年齢別割合



(a) 総数は年齢不詳を含むため、年齢別人口の合計と一致しません。

(b) 年齢別人口の割合は、年齢不詳を除いて算出しています。

5 65歳以上の世帯員がいる世帯

核家族世帯が54%、単独世帯が27%を占める。

(1) 世帯の家族類型（表13・図18）

65歳以上の世帯員がいる一般世帯は89,138世帯で、前回調査と比べると、11,063世帯（14.2%）増加しました。これを家族類型でみると、親族のみの世帯が64,627世帯（65歳以上の世帯員がいる一般世帯に占める割合72.5%）、非親族を含む世帯が465世帯（同0.5%）、単独世帯が24,046世帯（同27.0%）です。親族のみの世帯のうち、核家族世帯は48,131世帯（同54.0%）です。

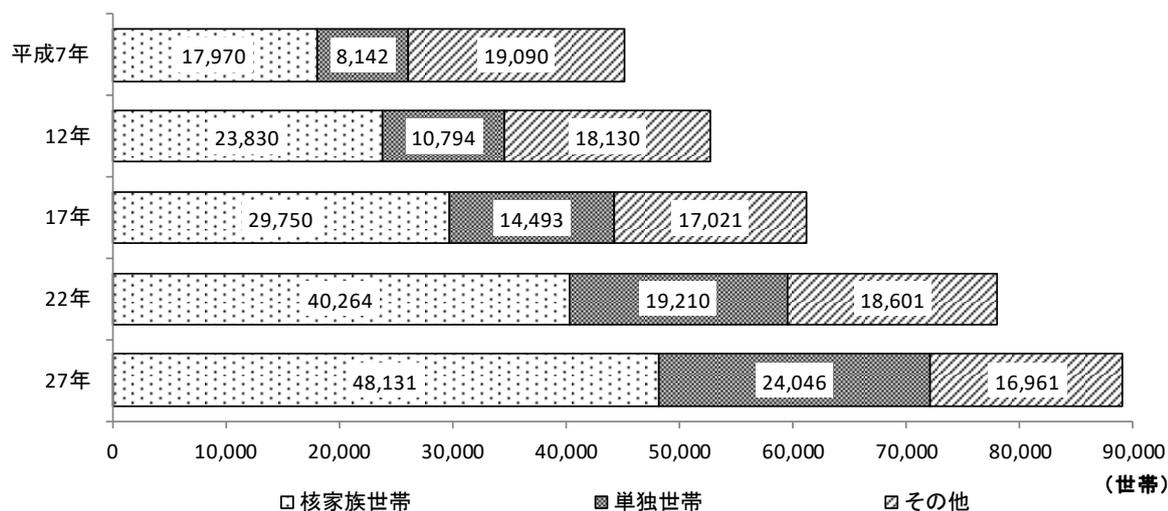
単独世帯を前回調査と比べると、4,836世帯（25.2%）増加し、65歳以上の世帯員がいる一般世帯に占める割合は、2.4ポイント上昇しました。

核家族世帯を前回調査と比べると、7,867世帯（19.5%）増加し、割合は2.4ポイント上昇しました。

表13.世帯の家族類型別65歳以上世帯員がいる一般世帯数の推移

世帯の家族類型	一般世帯数					割合(%)				
	平成7年	12年	17年	22年	27年	平成7年	12年	17年	22年	27年
総数	45,202	52,754	61,264	78,075	89,138	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
○親族のみの世帯	36,987	41,872	46,640	58,451	64,627	81.8	79.4	76.1	74.9	72.5
核家族世帯	17,970	23,830	29,750	40,264	48,131	39.8	45.2	48.6	51.6	54.0
夫婦のみ	10,945	14,505	17,558	22,860	26,509	24.2	27.5	28.7	29.3	29.7
夫婦と子供	3,541	4,933	6,671	9,847	12,180	7.8	9.4	10.9	12.6	13.7
ひとり親と子供	3,484	4,392	5,521	7,557	9,442	7.7	8.3	9.0	9.7	10.6
核家族以外の世帯	19,017	18,042	16,890	18,187	16,496	42.1	34.2	27.6	23.3	18.5
○非親族を含む世帯	73	88	131	414	465	0.2	0.2	0.2	0.5	0.5
○単独世帯	8,142	10,794	14,493	19,210	24,046	18.0	20.5	23.7	24.6	27.0

図18.65歳以上世帯員がいる一般世帯の家族類型別世帯数の推移



(2) 単独世帯 (表 14・図 19・20)

65歳以上の世帯員がいる単独世帯を男女別にみると、男性が7,221人、女性が16,825人で、女性が9,604人多くなりました。5歳階級別でみると、65～69歳が6,039世帯ともっとも多く、次に多いのが70～74歳で5,353世帯です。

平成7年からみると、男女ともに全ての年齢階級で単独世帯は増加しています。特に85歳以上の女性の増加が顕著で、平成7年と平成27年を比べると、2,502人(623.9%)増加しました。

表14.65歳以上単独世帯の年齢別(5歳階級別)推移

年齢別	平成7年			12年			17年			22年			27年		
	総数	男性	女性	総数	男性	女性	総数	男性	女性	総数	男性	女性	総数	男性	女性
総数	8,142	1,589	6,553	10,794	2,295	8,499	14,493	3,830	10,663	19,210	5,360	13,850	24,046	7,221	16,825
65～69歳	2,456	597	1,859	2,948	772	2,176	3,565	1,234	2,331	4,638	1,788	2,850	6,039	2,698	3,341
70～74歳	2,279	381	1,898	2,959	646	2,313	3,751	987	2,764	4,476	1,403	3,073	5,353	1,836	3,517
75～79歳	1,756	291	1,465	2,411	417	1,994	3,391	818	2,573	4,379	1,008	3,371	4,824	1,174	3,650
80～84歳	1,123	193	930	1,511	249	1,262	2,326	480	1,846	3,399	688	2,711	4,260	846	3,414
85歳以上	528	127	401	965	211	754	1,460	311	1,149	2,318	473	1,845	3,570	667	2,903

図19.65歳以上単独世帯の年齢別(5歳階級別)推移－男性－

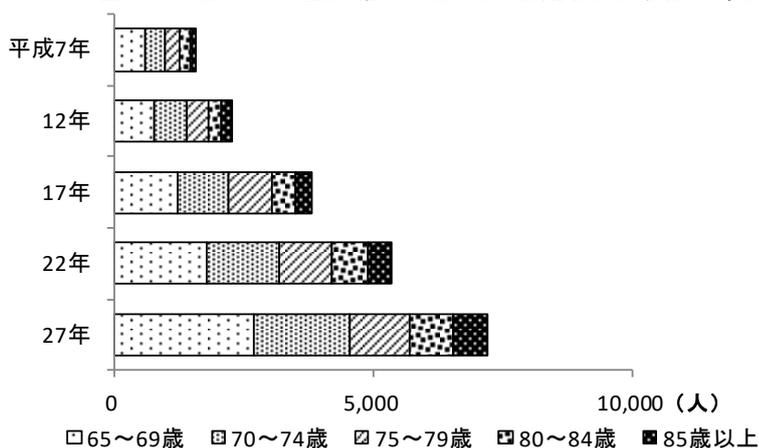
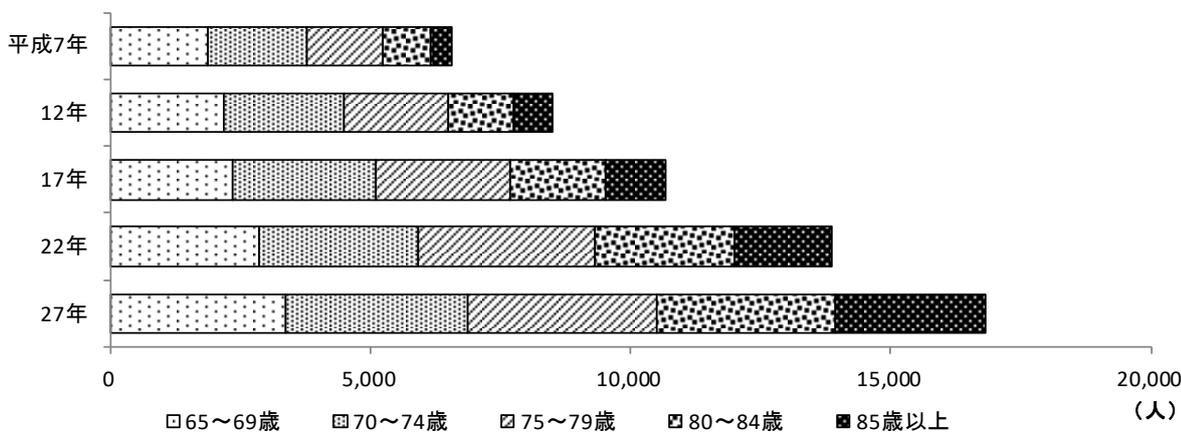


図20.65歳以上単独世帯の年齢別(5歳階級別)推移－女性－



IV 住居

1 住宅の所有関係（表15・図21）

持ち家が約66%、借家が約31%を占める。

住宅に住む一般世帯（注3）は208,581世帯で、前回調査と比べると、6,568世帯（3.3%）増加しました。これを住宅の所有関係で見ると、持ち家は137,928世帯（住宅に住む一般世帯に占める割合66.1%）、借家は64,489世帯（同30.9%）、給与住宅は4,798世帯（同2.3%）、間借りは1,366世帯（同0.7%）です。

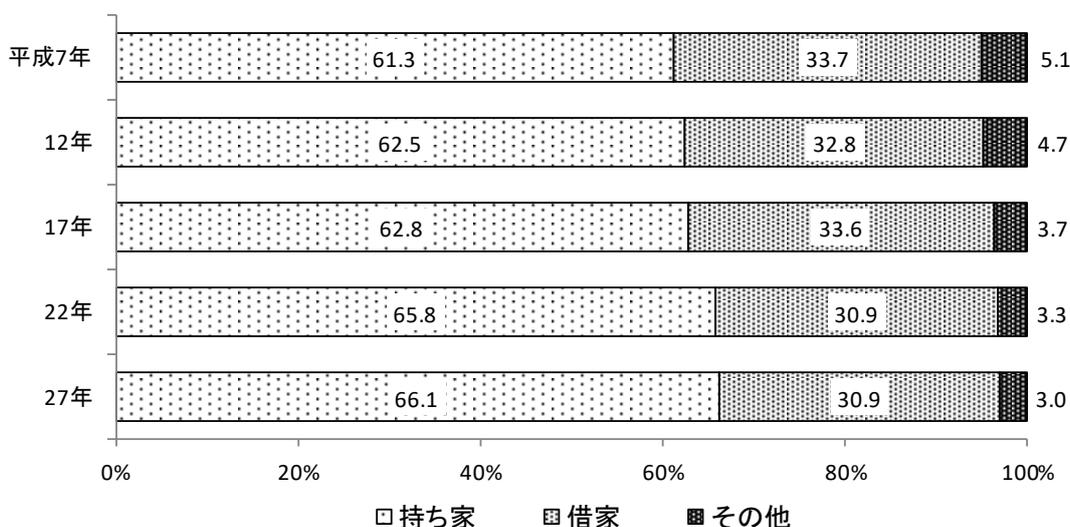
持ち家を前回調査と比べると、4,994世帯（3.8%）増加し、住宅に住む一般世帯に占める割合は0.3ポイント上昇しました。

借家を前回調査と比べると、2,047世帯（3.3%）増加し、割合は0.0ポイント上昇しました。

表15.住宅の所有関係別住宅に住む一般世帯数と割合の推移

項目	年次	総数	持ち家	借家		給与住宅	間借り	
				総数	公営・都市再生機構・公社の借家			民営の借家
実数(人)								
平成	7年	154,544	94,704	52,031	11,264	40,767	7,009	800
	12年	165,827	103,666	54,376	11,366	43,010	6,396	1,389
	17年	175,694	110,300	58,960	11,288	47,672	5,253	1,181
	22年	202,013	132,934	62,442	10,899	51,543	4,955	1,682
	27年	208,581	137,928	64,489	9,898	54,591	4,798	1,366
兵庫県		2,273,173	1,480,548	729,131	177,335	551,796	48,551	14,943
全国		52,460,618	32,693,605	17,999,117	2,890,756	15,108,361	1,291,466	476,430
割合(%)								
平成	7年	100.0	61.3	33.7	7.3	26.4	4.5	0.5
	12年	100.0	62.5	32.8	6.9	25.9	3.9	0.8
	17年	100.0	62.8	33.6	6.4	27.1	3.0	0.7
	22年	100.0	65.8	30.9	5.4	25.5	2.5	0.8
	27年	100.0	66.1	30.9	4.7	26.2	2.3	0.7
兵庫県		100.0	65.1	32.1	7.8	24.3	2.1	0.7
全国		100.0	62.3	34.3	5.5	28.8	2.5	0.9

図21.住宅に住む一般世帯の住宅の所有関係割合の推移



(注3) 国勢調査では一般世帯を「住宅に住む一般世帯」と「住宅以外に住む一般世帯」の2つに区分しています。

2 住宅の建て方（表16・図22）

一戸建は増加するも全体を占める割合は低下、共同住宅の割合は上昇

住宅に住む一般世帯を住宅の建て方別にみると、一戸建ては130,327世帯（住宅に住む一般世帯に占める割合62.5%）、長屋建は5,093世帯（同2.4%）、共同住宅は72,765世帯（同34.9%）です。

一戸建を前回調査と比べると、3,202世帯（2.5%）増加しましたが、住宅に住む一般世帯に占める割合は0.4ポイント低下しました。

長屋建を前回調査と比べると、561世帯（9.9%）減少し、割合は0.4ポイント低下しました。

共同住宅を前回調査と比べると、4,050世帯（5.9%）増加し、割合は0.9ポイント上昇しました。

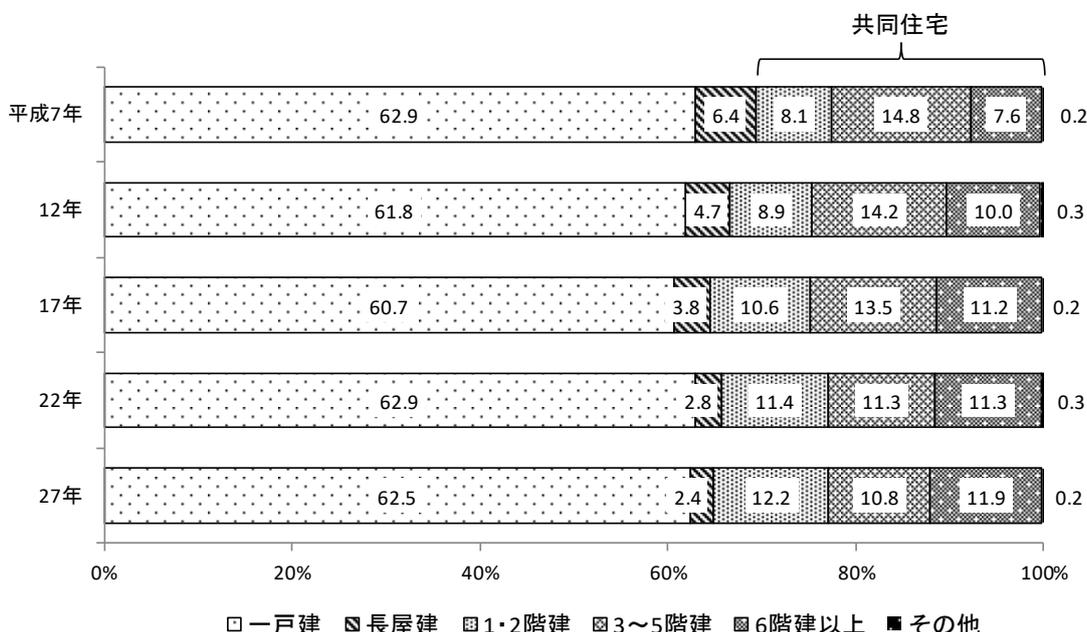
表16.住宅の建て方別住宅に住む一般世帯数と割合の推移

項目 年次	総数	一戸建	長屋建	総数	共同住宅			その他
					建物全体の階数			
					1・2階建	3～5階建	6階建以上	
実数(人)								
平成 7年	154,544	97,232	9,947	47,116	12,509	22,817	11,790	249
12年	165,827	102,525	7,813	54,921	14,720	23,621	16,580	568
17年	175,694	106,715	6,601	62,091	18,675	23,727	19,689	287
22年	202,013	127,125	5,654	68,715	22,947	22,920	22,848	513
27年	208,581	130,327	5,093	72,765	25,428	22,612	24,725	396
兵庫県	2,273,173	1,156,790	51,483	1,061,544	165,451	415,094	480,999	3,356
全国	52,460,618	28,947,403	1,018,638	22,410,483	6,214,028	8,343,866	7,852,589	84,094
割合(%)								
平成 7年	100.0	62.9	6.4	30.5	8.1	14.8	7.6	0.2
12年	100.0	61.8	4.7	33.1	8.9	14.2	10.0	0.3
17年	100.0	60.7	3.8	35.3	10.6	13.5	11.2	0.2
22年	100.0	62.9	2.8	34.0	11.4	11.3	11.3	0.3
27年	100.0	62.5	2.4	34.9	12.2	10.8	11.9	0.2
兵庫県	100.0	50.9	2.3	46.7	7.3	18.3	21.2	0.1
全国	100.0	55.2	1.9	42.7	11.8	15.9	15.0	0.2

(a) 総数は住宅の建て方不詳を含むため、住宅の建て方別世帯数の合計と一致しません。

(b) 住宅の建て方別世帯数の割合は、住宅の建て方不詳を除いて算出しています。

図22.住宅に住む一般世帯の住宅の建て方割合の推移



V 外国人

1 外国人数（表 17・図 23）

全国の外国人数は増加するも、姫路市は減少

外国人総数は8,842人で、前回調査に比べると、247人（2.7%）減少しました。人口性比は80.1で姫路市全体より13.3ポイント低くなりました。

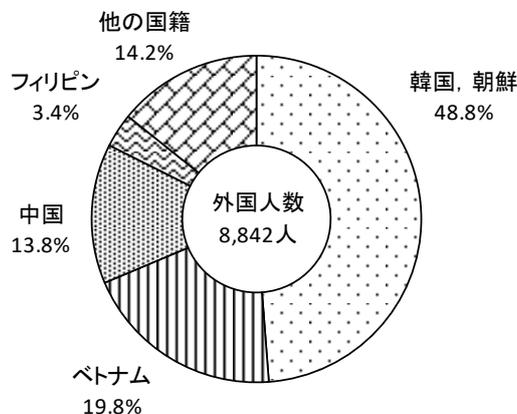
国籍別で見ると、韓国、朝鮮が4,315人（外国人に占める割合48.8%）ともっとも多く、次に多いのがベトナム1,752人（同19.8%）、次に多いのが中国1,223人（同13.8%）となっています。

表17.国籍別外国人数

	平成27年				平成22年	対前回調査増減率 (%)
	総数	男性	女性	人口性比	総数	
総数(国籍)	8,842	3,932	4,910	80.1	9,089	△ 2.8
韓国, 朝鮮	4,315	1,973	2,342	84.2	5,136	△ 19.0
中国	1,223	412	811	50.8	1,343	△ 9.8
フィリピン	297	30	267	11.2	309	△ 4.0
タイ	37	6	31	19.4	36	2.7
インドネシア	62	46	16	287.5	33	46.8
ベトナム	1,752	872	880	99.1	1,333	23.9
イギリス	7	7	-	-	11	△ 57.1
アメリカ	69	40	29	137.9	81	△ 17.4
ブラジル	101	49	52	94.2	204	△ 102.0
ペルー	50	23	27	85.2	71	△ 42.0
その他	929	474	455	104.2	532	42.7
兵庫県	77,518	36,254	41,264	87.9	79,040	△ 2.0
全 国	1,752,368	807,136	945,232	85.4	1,648,037	6.0

その他は無国籍及び国名「不詳」を含みます。

図23.国籍別外国人の割合



2 年齢別人口（表 18）

15～64 歳人口の占める割合が高い。

外国人を年齢 3 区分で見ると、15 歳未満人口は 922 人、15～64 歳人口は 6,534 人、65 歳以上人口は 1,341 人です。

年齢 3 区分別人口の割合は、15 歳未満人口は 10.5%、15～64 歳人口は 74.3%、65 歳以上人口は 15.2%です。

年齢 3 区分別人口の割合を姫路市全体と比べると、外国人は 15 歳未満人口で 3.6 ポイント、65 歳以上人口で 10.0 ポイント低くなっており、15～64 歳人口で 13.6 ポイント高くなっています。

表18.国籍別年齢別(3区分)人口と割合

項目 国籍	人口(人)			割合(%)			
	総数	15歳未満	15～64歳	65歳以上	15歳未満	15～64歳	65歳以上
総数	8,842	922	6,534	1,341	10.5	74.3	15.2
韓国, 朝鮮	4,315	323	2,846	1,139	7.5	66.1	26.4
中国	1,223	81	1,077	61	6.6	88.4	5.0
フィリピン	297	13	282	2	4.4	94.9	0.7
タイ	37	1	36	-	2.7	97.3	-
インドネシア	62	-	62	-	-	100.0	-
ベトナム	1,752	383	1,316	39	22.0	75.7	2.2
イギリス	7	-	7	-	-	100.0	-
アメリカ	69	5	52	12	7.2	75.4	17.4
ブラジル	101	14	84	3	13.9	83.2	3.0
ペルー	50	8	42	-	16.0	84.0	-
その他	929	94	730	85	10.3	80.3	9.4

(a) 総数は年齢不詳を含むため、年齢3区分別人口の合計と一致しません。

(b) 年齢3区分別人口の割合は、年齢不詳を除いて算出しています。